

記者発表(資料配布)				
月/日 (曜日)	担当課 担当名	TEL	発表者 (担当班長名)	その他の配布先
1/23 (木)	体育保健課 学校体育班	078-362-3787 (内線5776)	課長 山根 尚 (織邊 剛)	なし

「令和元年度体力アップスクール表彰」について

1 趣旨

児童生徒の健康の保持増進や体力の向上を図るため、学校教育活動における体育・スポーツ活動の積極的かつ特色のある優れた実践を行っている学校を表彰することにより、体力向上に向けた取組意識の高揚を図る。

2 被表彰校の決定について

- (1) 審査会 ア 期日 令和元年12月16日(月)
イ 審査員 体力アップサポート専門家会議 構成員 平川 和文 座長 他9名
- (2) 推薦校数 6校(小学校5校、中学校1校)
- (3) 審査結果 小学校4校及び中学校1校の合計5校を被表彰校として決定

3 被表彰校の取組内容等

	学校名/取組	実施内容と成果
1	神戸市立玉津第一小学校 「体力アップ計画」	①発達段階に応じた「運動の日常化」を目指し、運動遊びができる場の設定や体力向上のためのイベントを実施し、児童が主体的に企画運営するなど、児童自らが体力向上への意識を高める取組を行った。 ②新体力テスト総合得点平均値が3年連続で向上した。
2	宍粟市立神野小学校 「体力アップ週間」	①授業はじめに柔軟性を高める運動や腹筋運動など短時間に継続して行える運動を実施した。また、家庭でも取り組めるように、「体力アップカード」を作成し保護者にも体力向上に向けた運動の実施や生活習慣の改善を図ることなどを呼びかけた。 ②H29 から R1 にかけて、全学年の総合得点平均値が上昇するなど、児童の運動意欲や体力・運動能力の向上が図られた。
3	丹波篠山市立西紀小学校 「早朝マラソン、モーニングジャンプの実施」	①持久走、なわとびをとおして心肺機能や筋持久力を高める取組を行った。また、「体力アップサポーター派遣事業」による外部人材を活用し、水泳や器械運動の楽しさを味わわせ、運動に親しむ態度を育成した。 ②5年生女子の総合得点平均値をはじめ6種目において全国平均値を上回り、5年生男子においては2種目において全国平均値を上回った。
4	洲本市立洲本第二小学校 「多様な動きを取り入れた体づくり運動の実施」	①走育プロジェクトとして、スポーツ指導の専門家を招き、直接指導を行うことで、児童に新たな運動への刺激ときっかけを与え、体力・運動能力の向上と豊かな人間性を育成した。また、新体力テストの結果やアンケート回答を評価分析し、学校通信等で保護者に伝えることで課題を共有した。 ②体力テスト総合判定において、D+Eの割合が3年連続で減少させるとともに、保護者に情報発信することで家庭生活においても積極的に運動を取り入れるよう啓発している。
5	尼崎市立武庫東中学校 「小中連携による体力向上の取組」	①校区内小学校と連携し、小中の職員合同研修・出前授業・部活動体験等を実施し、体育活動における「中1ギャップ」を軽減する取組を行った。また、グループワークを実施し、個人記録だけではなくグループの記録向上を目指し、主体的に学ぶ生徒の育成を図った。 ②3年連続して総合得点平均値が向上させるとともに、小中が連携して体力向上に関する取組を続けている。

4 表彰式

第57回兵庫県学校体育研究発表大会にて表彰する。

- (1) 期日 令和2年2月4日(火) 10:00~10:15
- (2) 会場 公益社団法人兵庫県看護協会2階「ハーモニーホール」